

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		ファッションザッカフェア				所管	文化産業観光部 産業振興課				
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	33	計画事業名	ファッションザッカフェア		事業の開始・終了年度				
	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化					[事業開始] 昭和53年度				
		[小 柱] (2)地域経済の活性化					[終了予定] - 年度				
		[施 策] ③ものづくりのまち推進									
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕			台東ファッションフェア実行委員会設置要綱 台東ファッションフェア実行委員会に対する補助金交付要綱					
	事業対象	直接の対象 : ファッションザッカ関連企業及び同業界を志す学生等 最終的な対象 : ファッションザッカ関連業界									
	事業目的	業界の活性化及び産地の魅力を広くアピールする事業を実施することにより、台東区の重要な地場産業であるファッション雑貨関連産業の発展及び振興を図る。									
事業内容 [29年度]	(1) ザッカデザイン画コンペティション: ファッション系の専門学生等を中心に台東区の地場産業をPRし、業界の後継者育成につなげていく。(2) 合同展示会出展支援: 参加企業の販路開拓を支援する。(3) 台東ファッションザッカ展: 台東区内でファッションザッカ製品の販売イベントを実施することで、当区の地場産業を一般消費者にPRする。(4) 百貨店等催事: 全国の百貨店等で催事を行うことで、台東区の地場産業としてのファッションザッカをPRし、各企業の自社ブランドの認知度向上を図る。(5) ホームページ運営: 事業活動をPRするとともに、各企業の技術やこだわりを紹介してOEM受注増加を促進する。										
委託の有無	なし	委託内容		なし							
補助金の有無	都										
事務事業の実績	種 別	指標の名称	単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績 目標値 達成率				
	活動指標	台東ファッションザッカ展	回	1	1	1	1	1	100.0%		
	成果指標	ファッションザッカ展来場者数 (消費者向け)	人	1,000	918	1,494	830	1,000	83.0%		
	決算額 (単位: 千円)				27年度		28年度		29年度		
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)				18,934		25,126		25,414	
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				35		35		35	
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				18,900		25,092		25,380	
		総経費				29,762		34,490		33,795	
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0		0		0	
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				9,466		12,561		12,628	
一般財源 (区負担額)				20,296		21,929		21,167			
前回評価から29年度に改善した事項	従来の百貨店での催事に加え、客層が大きく異なる青山の複合施設での催事を実施することで、新たな層に対して区の地場産業としてのファッションザッカのPRを図るとともに出展企業の新販路開拓を支援した。										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	3	貿易自由化の大きな流れは続いており、皮革製品をはじめとするファッションザッカ製品は海外からの輸入品との競争にさらされている。台東区のメーカーが存続するためには、価格競争ではなく高付加価値化を指向していく必要があるが、そのための販路開拓支援や産地としてのPRを行う事業が必要とされている。								
	効率性	3	靴・かばんなどの単業種ではなく、業界横断的に催事や展示会に出展することでPR効果を高めることができる。								
	手段の適切性	3	ファッションザッカ各業界の代表者が集まる実行委員会を設置し、業界のニーズを反映した事業実施に取り組んでいる。								
目的達成度	3	台東ファッションザッカ展の来場者数は、大きく増加した前年と比較して減少したが、ザッカデザイン画コンペの応募数は2,400件弱と前年同様多くの応募を集めるなどファッションザッカ産業が台東区の重要な地場産業であるというPRはできている。									
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性					
区とファッション雑貨業界の代表者が連携し、台東区にファッション雑貨産業が集積し優れた製品を供給していることを広くPRでき、また、区内メーカーの自社ブランド育成・販路開拓にも寄与している。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			